

虹色の谷から

第45号

第二やすらぎの郷
小浜市深谷10-1-4
令和4年11月4日



秋のイベント情報☆



寒い日も多くなりましたが、皆さん元気にお過ごしでしょうか。

第二やすらぎの郷では10月28日にドキドキもりもりお食事会とハロウィン会を実施しました。ドキドキもりもりお食事会ではきのこご飯、シーザーサラダなど普段とは違う豪華なメニューに利用者の皆さんは目を輝かせている様子でした。目を輝かせながら楽しく食べている姿を見て、まさに食欲の秋だと感じました。

午後のハロウィン会では、魔女の衣装を着たり、かぼちゃの帽子を被ってコスプレをしたり、お菓子を食べたり、ハロウィン会までに利用者が一生懸命作成した、作品を眺めるなどして、楽しい時間を過ごしました。

今年のハロウィン会は第3回目ということで、2020年より、コロナ禍となり、感染拡大防止の為、日帰り旅行などで外出する機会が少なくなり、施設内にてできる季節行事として考え、ハロウィン会を開催することになりました。参加した利用者の方は大変、喜んでおられました。まだまだ、全国的にも感染者は増えており、いつから、施設外での行事が再開できるか全く見込みがつかない状況ではありますが、施設内で今後も色々な行事を開催し、利用者が笑顔で過ごして頂けると幸いです。



ハッピー
ハロウィン



虹の谷農園より収穫



秋の収穫物と言うと皆さんは何を思い浮かべますか。作物の面ではさつまいも、果樹の面では、柿、栗などが一般的であるように思います。夏には、トマト、スイカが収穫できたことに引き続き、虹の谷農園では、秋には、さつまいもが収穫できました。収穫の際には、利用者に収穫して頂きました。沢山のさつまいもが収穫できたことでの喜びに溢れている様子や、土を掘ることで、「この中にさつまいもがあるのかな」と興味津々な様子、つるを引っ張り、土の中からさつまいもが出てきた時にやりきった感を感じているなど、様々な様子が見られました。

食欲の秋ということで、収穫物が豊富なことは我々、人間のみのことではなく、野生動物にも値することでもあります。特に柿が多く実ることで、冬眠前のクマが人里に出てくる時期でもあります。幸い、現時点では、クマの出没が相次いはいませんが、クマの好物は早めに収穫し、クマを人里に近づけないよう注意しましょう。



児童ユニットの ちょっぴり小話

今年の4月より、小学部、中学部に進学した2名の児童も早いもので、半年以上が経過しました。

夏には、半袖のポロシャツを着て、爽やかな姿で登校されていたことに対して現在は、学生服を着ていかにも学生という格好で元気に登校する姿を見て、我々、職員も日々、元気をもらっています。

2学期には、体育祭、校外学習、就労体験学習等、様々な行事を体験され、また1つ成長したのではないかと思います。児童の以上のような姿を見て、以前にも述べさせて頂きましたが、高齢者の1日1日の老化は大きい半面、子供の1日1日の成長は大きいことを改めて実感しています。今後も、児童棟の担当の職員を中心に、児童2名がより、成長できるよう支援させて頂きます。



今から
学校、頑張るぞ



DYS☆造形展



ハロウィン会に向けて、利用者の皆さんには、沢山の作品を作って頂きました。



次回も
お楽しみに



文責：尼谷